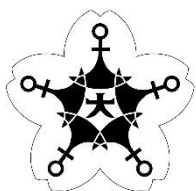


学校教育目標「一人ひとりが生き生きと輝き、知・徳・体の調和のとれた自立した子の育成」



大積小だより

愛・アイデア・アクション!

令和 7 年 4 月 22 日

第 3 号

北九州市立大積小学校

校長 古澤 律子

電話 341-8296

アースデイ (earth day)



今日、4 月 22 日はアースデイだそうです。「地球環境について考え、行動する日」とされており、世界中で環境にまつわるイベントや企画が行われます。大積小学校では、昨年度「わたしたちにもできる SDGs」として、かるたづくりや給食週間での取組、図画工作科で作品作りを行った学年もありました。アースデイは、「誰もが環境のために何か行動を起こせる日」というコンセプトで、イベントや企画にルールなどはありません。それぞれが自由に、それぞれの方法で、地球環境を守る意思を表明するのがアースデイです。

ちなみに、私が思う「アースデイ」は、「自然に親しんで、自然を知る」ことから始まります。子どもたちには、四季の移り変わりを楽しみながら自然に親しむ 1 年にしてほしいと願います。



1 年生 交通安全教室

4月18日(金)、1 年生対象に、交通安全教室を行いました。入学して 1 週間が経ちました。だんだん学校に慣れてきている様子を見て、ほっとしていますが、一番気にかかっていることは、交通安全です。4 月は、児童の交通事故が最も多く発生する月です。中でも、1 年生の事故が多いそうです。門司警察署の方に来校いただき、横断歩道の渡り方や車に気を付けるポイントなどを教えていただきました。

◆としおくんの約束

と…飛び出さない

し…信号を守る

お…横断歩道を渡る



集団下校が終わりましたので、安全に気を付けて登下校してください。



3 年生 自転車安全教室

3 年生に自転車安全教室を実施しました。まず最初に、「自転車は、車の仲間」という話がありました。交通ルールをしっかり守って乗車することを丁寧に教えていただきました。特に、曲がり角では、必ずいったん止まって安全を確認することです。ご家庭でも話を聞き、安全な乗り方についてご指導ください。



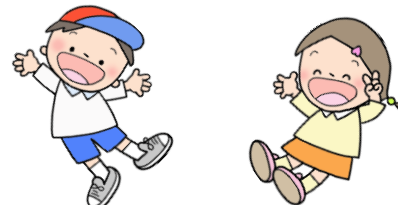


令和7年度 全ての子どもたちに関わる「特別支援教育」について

北九州市では、お子様の状況に合わせて、様々な特別支援教育、相談等を行っています。

令和5年2月に「北九州市特別支援教育推進プラン」を改訂し、特別支援教育を推進しています。特別支援教育を一層充実させるため、各分野の取組を「5つの視点」で整理されています。

1. 一人一人に着目した連続性のある指導・支援の充実
2. 相談支援体制の整備
3. 教員の専門性の向上、外部人材等の活用
4. 障がい者理解の促進
5. 施設・設備面の整備



大積小学校でも、複数の特別支援教育コーディネーターが、研修やケース会議、関係機関との連絡調整を行っています。私たち職員も、特に特別支援教育についての理解を深め、全ての子どもたちに適切に関わることができるよう研修等を行います。

・大積小学校には、2組Aと2組Bの特別支援学級が2学級あります。現在、11名の児童が整った環境の中で、それぞれの特性に応じた学習等を行っています。通常学級との交流及び共同学習も行っています。

・通常の学級においても特別支援教育は、大切な視点です。できるだけ、子ども達の学習への困難さを把握して、特別支援教育の視点で支援の方法を検討したり「ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくり」を行ったりするようにしています。例えば、1時間の学習の流れをはじめに示して、見通しをもたせる、視聴覚教材や具体物を併用、GIGA 端末を有効活用するなどして学習を進めます。少人数で意見交換したり、タブレットで意見を共有したりすることで発言機会を保障することなどもその一つです。

・教育、子育てに関する教育相談も必要に応じて、学校からご紹介しています。お子様の様子を踏まえ、将来を見通して一人一人に合った支援を共に考えたり、適切な学びの場を整えたりするための相談等があります。

右記に四つの相談事業をお知らせしています。詳しくお知りになりたい方は、学校までご連絡ください。どの相談事業も学校を通して特別支援教育相談センターに申し込みます。申込書を提出していただいた後に、相談日が決定します。相談事業によって今年度の締め切りが異なりますので、ご注意ください。

気にかかることがありましたら、担任もしくは直接校長までご連絡ください。

巡回相談事業

学校を支援する巡回相談



学校を巡回して教職員に指導内容や方法に関する指導や助言を行います。

相談日：月曜日～金曜日
時 間：9:00～16:00

- 相談の内容等によっては、専門相談員〈臨床心理士、言語聴覚士〉と共に訪問するなど、より専門的な助言も行います。

就学相談事業

適切な就学を目指す就学相談



子どもの可能性を最大限に伸ばすことを目指して、保護者と相談しながら就学する学校を決めていきます。

定期就学相談会：8月～11月（5回）
夏期就学相談会：夏休み中（3回）
就学相談：4月～12月の平日

- 総合的な判断によって決定
 - ・保護者との面談
 - ・教育的検査
 - ・医学的診断

教育相談事業

通常の学級に在籍する児童生徒・保護者・教職員を支援する教育相談



子どもの現在の様子を踏まえ、将来を見通して、一人一人にとって必要な支援を一緒に考えます。

センターでの相談：月曜日～金曜日
時 間：9:00～16:00
○来所相談は1回につき1時間程度

通級相談事業

通常の学級に在籍する児童生徒の通級相談



通級による指導（基本月1回～週1回程度の個別指導）が必要であるかどうかを一緒に考えます。

通級による指導の相談会
9月～12月の平日

- 総合的な判断によって決定
 - ・保護者との面談
 - ・教育的検査
 - ・医学的診断